



貴 峯 だ よ り

第 141 号

発行者 (福) 神奈川県厚生協会
理 事 長 岩 渕 壽 郎
住 所 平塚市達上ヶ丘 1 - 9
電話 0463 (31) 0617(代)
印 刷 貴 峯 荘 ワークピア
印 刷 科
電話 0463 (35) 6170 (直通)
E-mail : insatsuka@kihoso.net

謹 賀 新 年



やまゆり梶谷さんの作品です。

年 頭 に あ た つ て



社会福祉法人 神奈川県厚生協会
理 事 長 岩 渕 壽 郎

新年あけましておめでとございます。

皆様におかれましては、明るく、さわやかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

今年、は兎年、諺に「株を守りて兎を待つ」とあります。いつまでも古い習慣にこだわって、それにとらわれて進歩のないことを意味します。融通の利かないことのたとえでもあります。また、北原白秋の童謡「まちぼうけ」のもとになった話です。

業務遂行にあたって職員のそれぞれの職場における、日常的な努力と新たな発想が必要であるとともに、状況の変化に時機を失せず適切に対応することが重要です。

現在、国においては、障害者総合福祉法（仮称）の策定に向けて議論されております。こうした状況ではありますが、法人として検討を重ねてまいりました障害者自立支援法に基づく移行を四月に実施すべく準備を進めております。二月には、ご利用者並びに御家族の方々に説明会を予定しております。

また、この二月には、昨年取得した建物の一部を改修して、新たな地域福祉の拠点として、「貴峯荘地域支援センター」生活介護事業の一部を移転開設いたしました。今後とも在宅障害者並びに施設利用者の方々が地域で安心して生活できるよう地域福祉事業の拡充強化に努めてまいります。

今年も、役職員一同より質の高い事業運営に努める所存ですので、皆様方のご指導ご支援をお願い申し上げ、新年のご挨拶と致します。



具体的には屋上にパネルを設置した太陽光発電設備や夜間電力を活用したエコ給湯設備を整備しました。

事業所の全ての電力を賄うことはできませんが、少しでも貢献できればと考えています。

今回の改修にあたっては、社会福祉法人として、少しでも環境対策に貢献すべく、新たな設備を導入いたしました。

環境に優しい設備の導入

新たな施設には、浴室の外日中活動スペース、相談室、休憩スペース（多目的室）等を設置するとともに、これまで利用し、慣れて頂いた仕様に近い設備を整備いたしました。

施設・設備の概要



地域に根ざした施設をめざして

当法人は、従来の施設機能を有効に活用し、地域に開かれた福祉施設を目指して新たな事業展開を図ってまいります。

地域福祉の拠点として、グループホームの設置等、様々な地域福祉のニーズに対して、当法人として提供できるサービスシステムの検討を進めております。

多くの方々にご協力を頂きながら、五十年を超える歴史を刻んできたところですが、今後も地域の福祉関係機関、地元自治会、ボランティアの皆様等多くの方々のご理解・ご協力を頂き、事業を推進してまいりたいと考えております。



貴峯荘湘南の丘では在宅重度障害者の方にご利用頂く短期入所サービスを設定4名で事業実施してきたところですが、より多くの在宅障害者の方に利用頂くため、平成二十二年度の短期入所強化事業補助金の交付を受け居室を増設することができました。

この補助金は、既存の建物の一部を在宅障害者の方が利用するための短期入所用の居室に改修するためのもので、使用頻度の低い2階の個別浴室を居室に整備することができました。

他の部屋の内装に合わせた仕様を基本に改修工事を行うとともに、ナースコール等の必要な設備や電動ベッドを設置しました。

今後、より充実した地域支援を目指して有効に活用してまいります。



住所／平塚市中里 34 - 17

◆貴峯荘地域支援センター 生活介護事業所の拡充

事業の経緯



新たな生活介護事業所の開設

平成十七年、貴峯荘湘南の丘の開設とともに地域ニーズに対応するため定員15名で開始したデイサービス事業を、地域支援の拠点とすべく、平成二十年に定員を20名に増やし、事業所の名称も現在の「地域支援センター」として生活介護事業の充実に努めてきたところでは、

これまで、湘南の丘一階で実施してきたところですが、他のサービス利用者や施設設備を共用しているため、拡充を検討してきたところですが、この度、取得した隣接する建物の一部を同事業の専用スペースとして改修して事業の拡充を図ることとなりました。

又、建物の二階の一部については、

内覧会



昨年十二月二十四・二十五日の三日間内覧会を開催しました。

大蔵平塚市長を始め近隣・地域の皆さん、市内の福祉関係機関、行政関係者の方々が八十名以上お見え頂きました。

地域の福祉関係団体等の地域交流のためのスペースとして確保し、地域の皆様に利用して頂く予定です。



大蔵市長と職員



◆貴峯荘湘南の丘 「短期入所」用居室の 増設について



写真で振り返る 貴峯荘の行事

ハンドベルに挑戦中!!



大庭先生のステキな演奏



きれいなフルートの音色にウットリ



おいしい食事を前に...



交通安全講習 12/14

1年に1回、交通ルールの確認をします



接遇研修 9/9

職員マナー研修



お寿司 10/6

職人さんが目の前で握った
お寿司は格別!



防災訓練 11/30

避難・初期消火・防災資材の取扱などの各訓練



この人誰? Before after



キレイ? 女装の皆さん



ジェスチャーゲーム「何の物語?」



大好評のピンゴゲーム



社会福祉展 11/11~15

平塚市内福祉利用者の作品展示
作品の前で記念写真



日本財団の助成により貴峯荘ワー
クピア（就労継続支援B型事業）で
平成二十二年十一月、印刷科に印刷
機・封筒フィーダー、クリーニング
科に白衣胴プレス二台とダブル衿プ
レス機を整備しました。

印刷機はA3縦通しオフセット単
色印刷機で多種小ロットの仕事を
フレキシブルにこなします。封筒
フィーダーは給紙部の角度変更等
により速度がアップし、封筒のセッ
ト時間の大幅な時間削減ができた
た。

クリーニング科には、白衣胴プレ
ス機はユニフォームの胴回りを中心
としてさまざまな応用が可能な大型
のプレス機と、ダブル衿プレス機で
きれいな仕上がりとしスピードアップ
が実現しました。

この機械の整備により作業時間の
縮小と利用者の負担軽減を図ること
ができました。そして、さらに利用
者の機械操作訓練の充実と受注量拡
大・生産量アップを目指したいと思
います。



（財）日本船舶振興会（日本財団）の助成で 印刷科の印刷機・封筒フィーダーと クリーニング科のプレス機を整備しました。

受賞できましたこと皆
様に深く感謝しておりま
す。何かのお役にたつこ
とができたらの思いから
福祉の門をくぐり、仕
事に携わることができ、
夢中で20年を過ぎまし
た。長い時間の間に利用者
の皆さんと心の会話がで
きていたのでしょうか。
楽しい時、つらい時いつ
もまわりに利用者の皆さん
がいて勇気をもらって
きました。だから、今、
私は貴峯荘にいます。
もう少し、皆さんとと
もに過ごし、少しでもお
役に立てたらと思っています。

総務課 南 悦子



平成二十二年
度
社会福祉関係功労者
県知事表彰

久住玲さんは、12月1日に特例子会社に就職されまし
たので、その後の様子を伺ってきました。

突撃インタビュー!!

- Q 新しい職場に慣れましたか？
A 今は仕事を覚える事で精一杯の毎日ですが嬉しいです。
Q 仕事内容はどの様な事を？
A 毎日、違う仕事でメリハリがあつて楽しいです。
Q 貴峯荘の想い出は？
A クリーニング科ではプレスを担当していたが、仕上がり
りが気持ち良かった。
Q 今年の抱負は？
A 健康に注意をして、いつ迄もここに通える様に、そし
て、今年よりも良い年にしたい。
Q 行きたい所は？
A ペルー マチュピチュを見に!!
Q 最後に一言
A 私も何事もあきらめず、色々な事にチャレンジするつ
もりです。貴峯荘の皆さんも頑張つて下さい。



卯年 年男年女 今年の抱負

水堀 健司さん
健康に気をつけて、充実した1年を
過ごしたいと思います。

宮本 由美子さん
明けましておめでとうございます。
昨年中はお世話になりました。
今年も、仕事に色んな事に頑張ります。

石井 泰男さん
早く元気になって、
いろいろ動き回りたい。

高橋 康仁さん
健康で過ごすことです。
バランスのよい食事を心掛け、
適度に運動をしていきたいと思います。

新井 佐江里さん
今年もがんばります。

山口 修一さん
抱負を書けと言われても何も無いので
マイペース。今年は良い年であります
ように。ハッピーニューイヤー。

其田 進さん
がんばります。
今年もよろしくおねがいします。

井上 則子さん
明けましておめでとうございます。
今年こそは素敵な王子様に会えます
ように…がんばります♡

白いウサギの様に、元気よくヒョンヒョン
飛びはねていたい!

丸山 正希さん
明けましておめでとうございます。
抱負は皆さんとコミュニケーションを
いっぱいする事です。

飯塚 友明さん
明けましておめでとうございます。
ことしは大きなこえをだします。
よろしくおねがいします。

山口 佳津子さん
明けましておめでとうございます。
今年は卯年なので、うさぎのように跳ねて、
元気に過ごしたいです。

窪田 康博所長
何度目の年男かは気にしないで、今年が人
生の中距離走（長距離？）の再スタートと
して頑張ります。

今井 智章さん
脱、他力本願!不景気のせいにせず自力営
業で売上UP。そして脱メタバ、目指せ健
康診断オールA。

西田 文洋さん
食わず嫌いが多いので、好き嫌いをなくし
たい。

2011 年もみんなと楽しくすごせますよう
にがんばりたいと思います。
今年もよろしく。

基礎体温を上げて、免疫力アップ

諸伏 絹代さん
年々…何度目かな～。でもこうして元気で
働けることに感謝し希望もって生き、いつ
も笑顔で過ごしたい。

岡村 トクミさん
人生のスタートを第一歩とし、
心構えを新たに、生活、仕事に忠実に
取り組んでいく所存でございます。

末永 さつきさん
明けましておめでとうございます。
健康第一に、一つ一つ自分でできる事を
増やしていきたいです!

鈴木 千尋さん
明けましておめでとうございます。
自立した男を目指し、がんばります!

- 神奈川県共同募金会様
 ■大高 昭弘様(株式会社日立ビルシステム横浜支社湘南支店 支店長)
 ■中田 正臣様(山王総合株式会社 代表取締役)
 ■濱田 弘幸様(ステラビパレッジサービス株式会社 マネージャー)
 ■根岸 弘子様
 ■今井富美子様(株式会社アドワン 代表取締役)
 ■木田 昌様
 ■榎 圧作様
 ■鈴木 康太様(税理士)
 ■田島 恒夫様(有限会社日本活性濾過工業 代表取締役)
 ■奥田 公男様
 ■仲野とも子様
 ■山崎 一雄様(理事)
 ■清水 典昭様
 ■岡本 豊子様
 ■佐藤 昇一様
 ■今井 齊様(いまい印刷)
 ■久保田 茂様(平塚ブラザーミシン販売(株) 代表取締役)
 ■大町 功様(富士見地区社会福祉協議会 会長)
 ■佐藤 豊明様(匠建設株式会社 代表取締役)
 ■宇賀谷武夫様(貴峯親交会 会長)
 ■舟木 正男様(評議員)
 ■石井 憲子様(地域活動支援センター ユーミン)
- 三田 昌也様(監事)
 ■五十嵐紀子様(社会福祉法人光友会 理事長)
 ■星野 泰啓様(社会福祉法人よるべ会 理事長)
 ■落合 文雄様(社会福祉法人かながわ共同会 理事長)
 ■稲毛 文雄様(諏訪町会 会長)
 ■松本 信輔様(社会福祉法人県西福祉会 足柄療護園 理事長)
 ■柴田 和生様(社会福祉法人県西福祉会 足柄療護園 施設長)
 ■金田 和子様(理事)
 ■伊藤 宗博様(社会福祉法人常成福祉会 丹沢レジデンシャルホーム 施設長)
 ■山口 実様
 ■上野 昌良様
 ■米倉 五郎様(評議員)
 ■藤原 務様
 ■中元 春一様
 ■菊池原義夫様
 ■柳田 好子様
 ■打田 徳雄様
 ■安江 知之様(株式会社安江設計研究所 代表取締役)
 ■仲 淳二様
 ■森 三郎様(社会福祉法人至泉会 理事長)
 ■富田 幸子様

ご厚意



門松

社会福祉法人光友会様から門松を頂きました。「新しい年を迎えるにあたって、玄関先を清め、邪気などが家の中に入らぬように門松を立てて、新年の神様をお招きする。」ということでも今年も良い一年になります。ありがとうございました。

平塚農業高等学校

生徒さんからのプレゼント

県立平塚農業高校の生徒さんが栽培された綺麗なパンジー等のプランターがこの冬も正門入口を明るく彩っています。

また、手作りのクッキーは利用者さんたちがおいしくいただきました。心よりお礼申し上げます。



小島 菜美さん/健康管理担当
早いもので4ヶ月過ぎました。思いやりの気持ちを忘れずに皆様の健康管理をサポートしていきます。



高梨 義行さん/授産支援課
初めての施設勤務なので、早く仕事に慣れ頑張ります。



石井 あけみさん/療護なしこ
9月15日より採用されました。分からない事はありますが頑張りますのでよろしくお願いします。



猪俣 智昭さん/療護やまゆり
学ぶ事がたくさんありますが、皆様にご迷惑をかけないようがんばります。よろしくお願い致します。



柴本 芳宏さん/授産支援課
一日も早く仕事を覚え、皆様の信頼が得られるように頑張りますのでよろしくお願い致します。



北村 富枝さん/給食
あつという間の三ヶ月でした。これからも頑張っていきます。よろしくお願い致します。

インフルエンザ・
感染症胃腸炎の
対応について

昨年に引き続きインフルエンザが早々に流行を見せ感染者が増えてきておりますが、当施設に於いても、集団感染を防ぐ為に、事前に予防対策に努めてまいります。外出時、マスクの着用や人混みを避け、帰療時は、必ず手洗い、うがいの励行に職員一同周知徹底し感染の拡大防止に努めていきます。

感染症胃腸炎は、毎年、秋～冬にかけて流行が多く、ウイルス感染(ノロウイルス・ロタウイルス)が原因です。発症すると、下痢(激しい水様便)嘔吐、発熱などの症状を呈する。通常は3日以内で回復するが、嘔吐物・便から二次感染を引き起こし、飛沫が空中散布され集団感染に至るケースが多い為、施設内に於いても、嘔吐物の処理の仕方についての講習会を実施しております。手洗い(食事前・トイレ後)の励行、日頃、生もの持ち込み禁止を利用者さんへの指導をさせて頂いております。

ご家族・来所者の方には、マスクの着用・手洗い・うがい・消毒にご配慮頂き、御協力お願い致します。